

第136回東京脳腫瘍研究会プログラム

日時: 2025年7月12日(土) 12:30~標本供覧、世話人会 13:30~
14:00~討論

会長: 杏林大学 病理学教室 里見 介史

場所: 演題発表: 東京医科大学 中央校舎 実習室(3F)
世話人会: 同上
(東京都新宿区新宿 6-1-1)

会費: 2,000円

12:30~ 標本閲覧 (演者の方はプロトコール 50部と標本をご持参ください)

14:00~ 症例発表 (口演と討論で25分、演者の方はPC又はUSBメモリーをご持参ください)

※ご注意: Macで作成の方は、コンピューターをご持参ください

※恐れ入りますが、お手すきの先生は、準備、片付けの、お手伝いを、是非お願いいたします。

症例発表前半

14:00~15:15

座長:

- 1 AYA世代に発症した satellite lesion を有する小脳腫瘍の一例
東京医科大学病院 脳神経外科 永井健太 深見真二郎 小野寺翔 河野道宏
慶応義塾大学病院 脳神経外科 田村 亮太 西本真章
- 2 診断に苦慮している頭頂葉病変の一例
東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科 井野元 智恵
- 3 病理・臨床像の再検討により Lymphomatoid granulomatosis の可能性が考慮された、両側基底核病変
埼玉医科大学医学部 病理学 岩下広道, 百瀬修二, 村上千明, 小林正人, 藤巻高光,
三島一彦, 佐々木惇

症例発表後半

15:25~16:40

座長:

- 4 延髄腹側の外向性発育を示した Gliosarcoma の一例
埼玉医科大学総合医療センター 1) 病理部 2) 脳神経外科
村上千明¹⁾、花大洵²⁾、神部茉由²⁾、花北俊哉²⁾、東守洋¹⁾
- 5 PTEN 過誤種症候群に合併した治療抵抗性 pediatric-type diffuse high-grade glioma, H3-wildtype and IDH-wildtype, NEC の一例
群馬大学医学部附属病院 脳神経外科 中田 聡
- 6 IDH1R132H 変異と NF1 変異を併せ持つ神経膠腫
獨協医科大学 病理診断学 松田葉月

休憩 16:40~16:50

特別講演(16:50~17:35)

「脳腫瘍の分子解析のこれまでとこれから」

杏林大学 病理学 教授 市村 幸一

17:40 ~ 総会、事務連絡

18:00 ~ 懇親会

会場ご案内図



- ①JR・小田急線・京王線：「新宿駅」中央東口から 徒歩約 20分
- ②西武新宿線：「西武新宿駅」南口より 徒歩約 20分
- ③丸ノ内線：「新宿御苑前駅」2番出口 徒歩約 7分
- ④副都心線・都営新宿線：「新宿三丁目駅」C7出口 徒歩約 10分
- ⑤都営バス：新宿駅西口から練馬車庫前行「新宿一丁目北」 徒歩約 3分

学校法人東京医科大学
東京医科大学
東京都新宿区新宿6-1-1
03-3351-6141 (代表)

第135回東京脳腫瘍研究会
会長 齋藤 紀彦

※東京脳腫瘍研究会は日本脳神経外科学会・専門医機構の認定学会であり、学会参加単位 1 単位が付与されま
す。

(東京脳腫瘍研究会事務局)